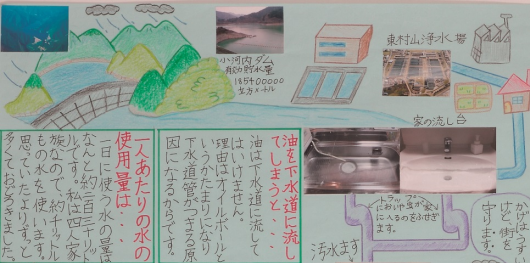


下水道のひみつ

立川五小四年二組 菅間 詩桜

家から出た水がきれいになるまで



かぼつすいぬ水はと街をすくいます。



汚水

油は下水道に流してはいけません。理由はオイルボールというかたまりになり下水道管が詰まる原因になるからです。

一人あたりの水の使用量は、一日に使う水の量はなんと約二百三十リットルです。私は四人家族なので、約千リットルの水を使い、思っていたより多く使っていました。

多く使っていました。

ますの仕事
汚水まきは家からの排水を集め、下水道管に流し下すにおいをもらさないよう穴はありませぬ。雨水は穴から雨水を集め、下水道管に流します。



マンホールは英語で「井戸」です。作業者さんの穴入り口です。

下水道管のひみつ
下水道管はかたまりが自然流下により水再生センターに運ばれ、管の大きさはほとんど近づくにつれて大きくなります。多くの水を運ぶためです。

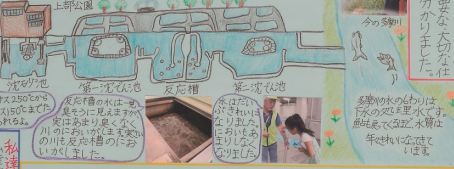
お仕事体験
ポンプ所編？
ポンプ所はたいてい大きな音がしないかかかっています。するとパイプの部分が変な音がしたので、パイプをはずし中のそつじをしました。

水再生センターの上は？
広大な処理施設の上は、場所を人が使えるように利用されています。北多摩三号の上部は緑の公園、有明の上部はすてきなデニスコートです。

下水の流れの速さはいくら？
答え：1秒間0.8m～3m 速さはおぼつかず

立川市の下水道管がどのくらい長い？
答え：約468.4km

日神の下水道管は約24km、約2ヶ月に一度掃除をします。

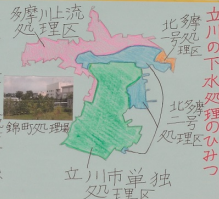


水再生センター
水再生の取り回しのおおかげで水をムダにせず、油を流さないなど、私自身もきれいな水を守る努力をしています。

私達にできること
立川市では下水道処理区が、四つに分かれています。そのうち三つは都の水再生センターで処理していますが、もう一つは立川市が単独処理をしています。私の住んでいる地いもこの単独処理区に入っています。錦町下水処理場では水をきれいにしてもらっています。

錦町下水処理場は老朽化しているため、来は北多摩二号水再生センターで処理されるようになる予定です。

北多摩二号水再生センター



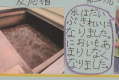
お仕事体験
中央かんし室編？
雨量に合わせてポンプを動かす仕事です。失敗すると街の水が止んでしまいます。二十時間三百六十五日かんしが必要な大切な仕事だし分かりました。



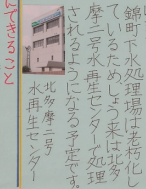
中央かんし室

クマムシ
はたけ250cmのプラスティックでえられよ。

反応槽の水は、臭いが見えますが、臭いあまり臭くなく川においがします。川の川は反応槽のにおいなくしました。



水はきれいになりました。



北多摩二号水再生センター

